

古賀和夫市議会議長が急逝



お元気だった昨年12月の古賀議長

古賀和夫市議会議長が、1月26日午後3時、脳出血のため68歳で亡くられました。

謹んでお悔やみ申し上げます。

しめやかに多久市議会との合同葬

古賀議長は、昭和15年生まれの西多久町出身。昭和34年高校卒業後、家業の農業に従事。青年団活動、消防団、育友会活動や農協運営などに関わられ、西多久町青年団長、多久市連合青年団長、多久市消防団副団長、多久市社会教育委員、少年補導員、保護司、西部小学校育友会会長、市体育協会会長などの要職を歴任されました。

平成7年4月に多久市議会議員に初当選し、4期目でした。

平成17年5月には多久市議会議長に就任され、全国過疎地域自立促進

連盟理事、広域行政圏市議会協議会理事、佐賀県後期高齢者医療広域連合議会議員なども務めておられました。

長年にわたり地域づくりに力を注がれ、地域の活性化や市政発展のため多大な貢献をされ、市政功労者表彰、九州地方更生保護委員会委員長表彰、全国市議会議長会表彰などの栄誉に輝いておられます。

多久市議会・古賀家の合同葬は、1月29日正午から北多久町・あざみ苑多久斎場で行われ、多数の市民が参列して、あまりにも早く逝去された古賀議長に最後のお別れをしました。

市議会臨時

新市議会議長に牛島和廣氏が選任

副議長には吉浦啓一郎氏



牛島 和廣議長



吉浦 啓一郎副議長

2月5日に多久市議会臨時会が開かれ、故古賀和夫議長の後任を決める議長選と副議長選が行われ、新しい議長に牛島和廣氏(62)と、副議長に吉浦啓一郎氏(64)が選任されました。牛島議長は、平成11年4月の市議選で初当選。平成19年5月からは副議長を務め、現在3期目。吉浦副議長は、平成3年4月の市議選で初当選、現在4期目となります。

一般会計補正予算など

4議案が可決承認

▼平成20年度一般会計補正予算 (5号)

昨年12月に市有施設のアスベスト(石綿)調査を行った結果、市営砂原団地と別府団地に使用された吹き付け材から、国の改定基準を超えるアスベストが検出されました。

これらの除去工事を行うために、土木費に84,031千円が追加されました。一般会計の予算総額は、7万6千円となりました。

市議会定例会のお知らせ

3月多久市議会定例会は5日(木)開会の予定です。本会議は10時開会です。市議会の役割は、議会の権限に基づいて議案を審議し、市の仕事が正しく適切に行われているかを監視することによって、市民の意思を市政に反映させていくことにあります。

みなさまもこの機会に議会を傍聴してみたいかがでしょうか。

ケーブルテレビでも録画放送を行っています。詳しい日程などはホームページに掲載しています。

<http://www.city.takunagai.jp/>

問い合わせ

議会事務局

☎75-14828